

ポスター枠作り

ダウンロード

宮崎西高のHPから自分の USB の「きみろんⅢ」のフォルダ (図 1) に、ポスターセッションに必要なものをダウンロードします。ダウンロードの仕方がわからない人、まだフォルダも作っていない人は、同じく HP にある「ダウンロードの仕方」を読んでください。

手順 1

きみろんⅢのフォルダに図 2 で示した 3 つのファイルをダウンロードしておきます。この 3 つのファイルを使って君だけのポスターセッション用のポスター (縦 90 cm、横 56 cm) を制作していきます。このマニュアルでその作り方を説明します。

ポスター制作に必要なもの

- 図 2 のファイルの入った USB
- パソコンとプリンター (A4)
- 学校から配布の模造紙 (方眼)
- スプレアのり 55 (スコッチ)
- ハサミ
- 新聞紙数枚

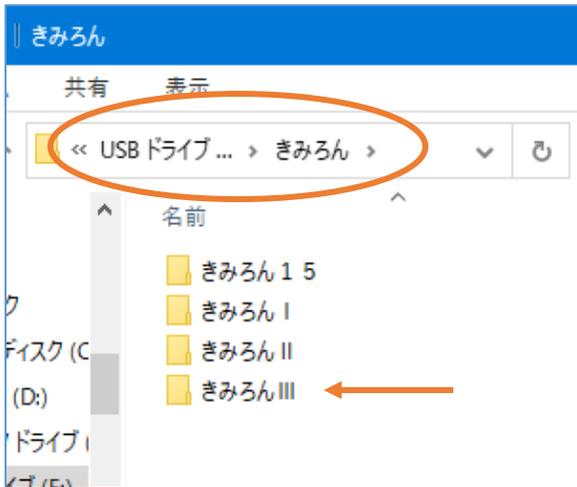


図 1

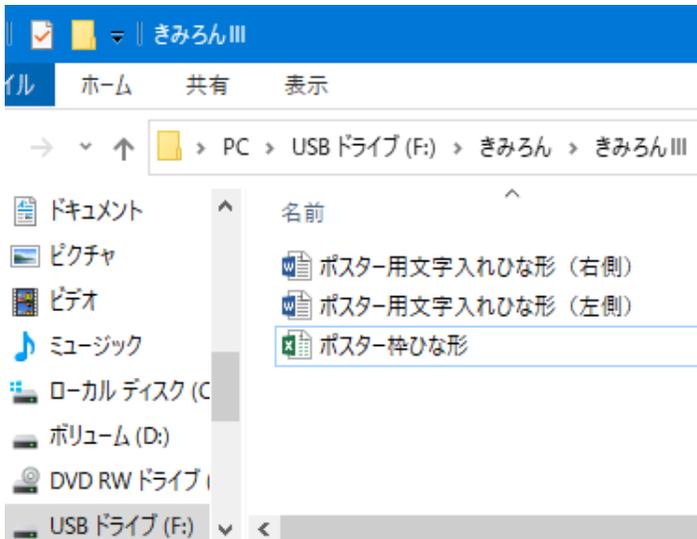


図 2

手順 2

ポスターセッション用のポスターは、A4 版の紙 10 枚をつないで作ります。家庭にプリンターがない所は副担の先生に印刷してもらいます。家庭にプリンターがあるところも、大きな用紙を直接印刷するプリンターはまずありませんね。多くの家庭用のプリンターは A4 版の大きさ (210×297mm) を出力するのが標準です。そのため、その A4 のプリントをつないで大きなポスターセッション用のポスターを制作するのは、誰でも美しいポスターができますので、皆さんポスターの中身が充実するように頑張ってください。まずダウンロードした 3 種類のファイルを簡単に説明します。

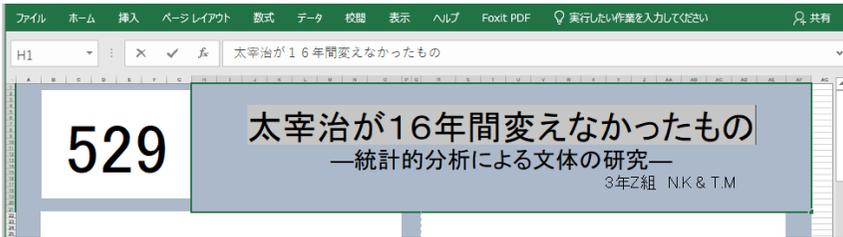
【ポスター枠ひな形】出力された 10 枚の用紙を切り取り線で切り、模造紙の上でつないで貼り合わせるとポスターの枠組み台紙を作ることができます。

【ポスター用文字入れひな形 (右側) (左側)】ポスターに実際に書き込む文字やグラフを用紙です。これらを枠組み台紙の上に貼ると、ポスターセッションのポスターが完成します。

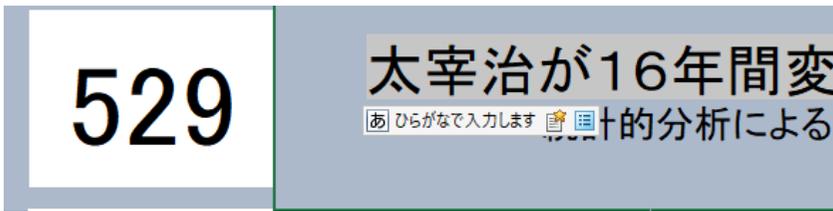
a



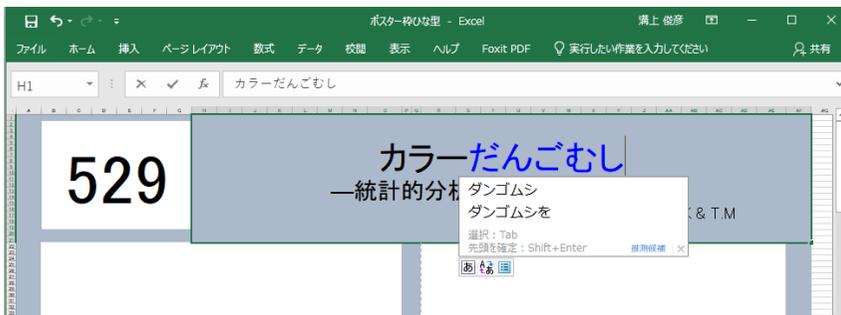
b



c



d



手順3

まず「ポスター枠ひな形」のファイルを開き、論文の題名を書きます。図3を使って説明します。

a

まずタイトルの所にカーソルを持ってき左クリックします。タイトルの周りの長方形がアクティブになります。

b

次にタイトルの先頭の太宰の太の左側でダブル左クリックすると、そこに線が出てきて点滅します。そこを左クリックしたまま右にマウスを動かしてタイトルをなぞると(ドラッグ)図bのようになぞったところの色が変わります。

c (重要!)

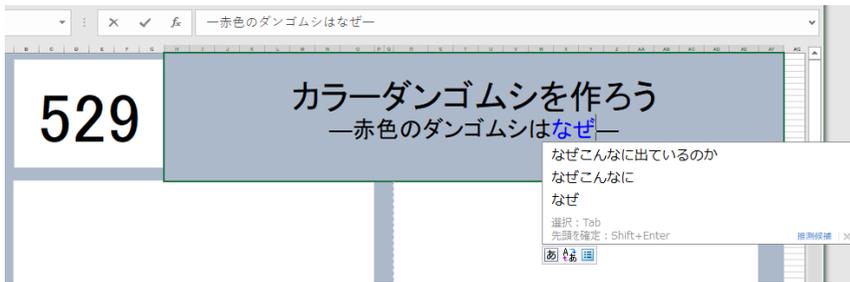
次にキーボードの左上にある「半角/全角」キーを押して「ひらがな」になるようにします。ひらがなが全角でアルファベットが半角とキーを押すたびに交互に変わります。

d

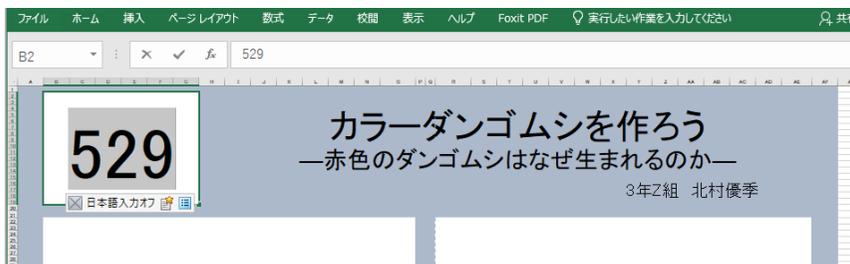
ここまで準備してタイトルをローマ字入力して打ち込んでいきます。入力途中は色が青色などに変わります。

図3

e



f



g

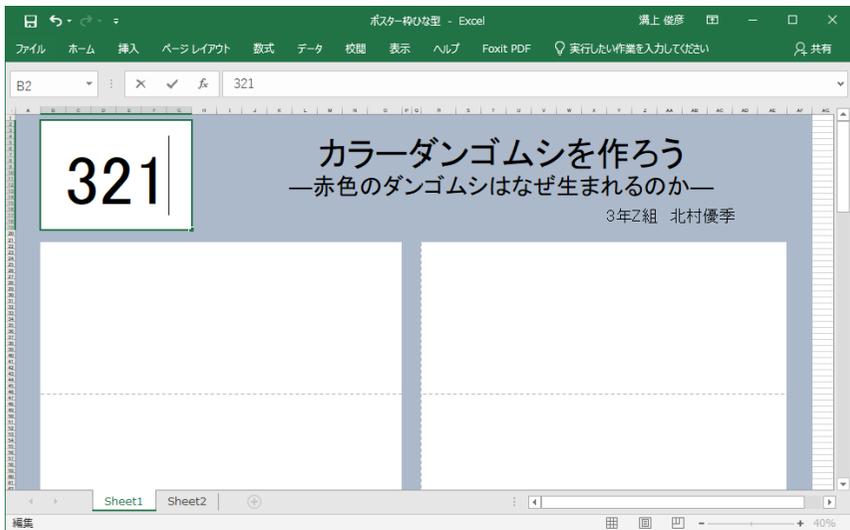


図 3 つづき

e

サブタイトルも同様にして横線と横線の間をドラッグして色を変え、入力していきます。クラスと名前を同様です。

f

次にポスターの番号を書きます。番号はクラス+出席番号です。例えば3組21番だとポスター番号321となります。ここでも注意が必要です。まず番号全体をドラッグして、「半角/全角」キーで「日本語入力オフ」にします。そして数字を書きます。

g

タイトルと番号が完成しました。これが君のポスターのタイトルです。

【背景の色】長方形のセルには色がつけられません。セルをクリックして「ホーム」タブをクリック。リボンメニューを見ると、ペンキの絵が描いてあるところがあります。詳細▼を見るとセンスのいい色があるかもしれませんが。ただしポスター番号と文字入力の枠内は必ずこのままの白にしておいてください。

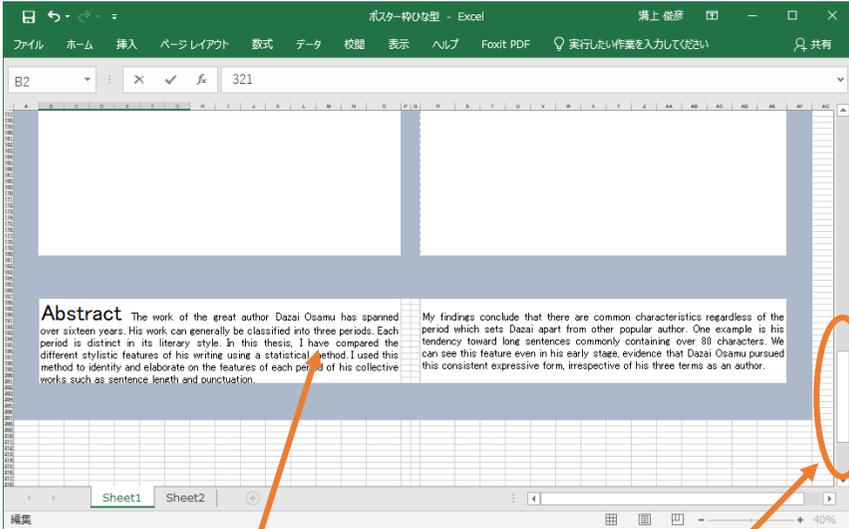


図 4

【英文による要約は後でも OK】
この作業は時間がかかりますので、ポスターができてから改めてここに自分の研究の要約を書いて、出力し切り取って、自分のポスターの上に張り付けてもかまいません。

【スクロールバー】ここにカーソルを持ってきて下にドラッグ(クリックしたまま動かすこと)するとポスターの下側を見ることができます。

手順 4

スクロールバーを使ってポスターの下を見てみましょう。図 4 のように最後に

Abstract

(アブストラクト) があります。ここには論文の要旨を英文で書きます。きっと一番時間がかかるところでしよう。アブストラクトというのは要約・要旨という意味です。

アブストラクトはまず日本語でしっかり 400 字程度で書きましょう。それを英文に直していきます。このとき **Abstract** の文字そのものは、このまま残します。



図 5

ポスター枠印刷

ポスター枠ができたなら印刷に入ります。プリンターに A4 版の紙が入っているか確認。図 5 左のようにファイルのタブを左クリックすると、図 5 右のようなメニューが出てくるので「印刷」を左クリックします。

(このとき英文の Abstract がまだの人は多いかもしれない。その場合は、英文はひな形のものを使い、ポスター完成後、英文の所だけ新しいものを上から張り付ける方法をとります。)

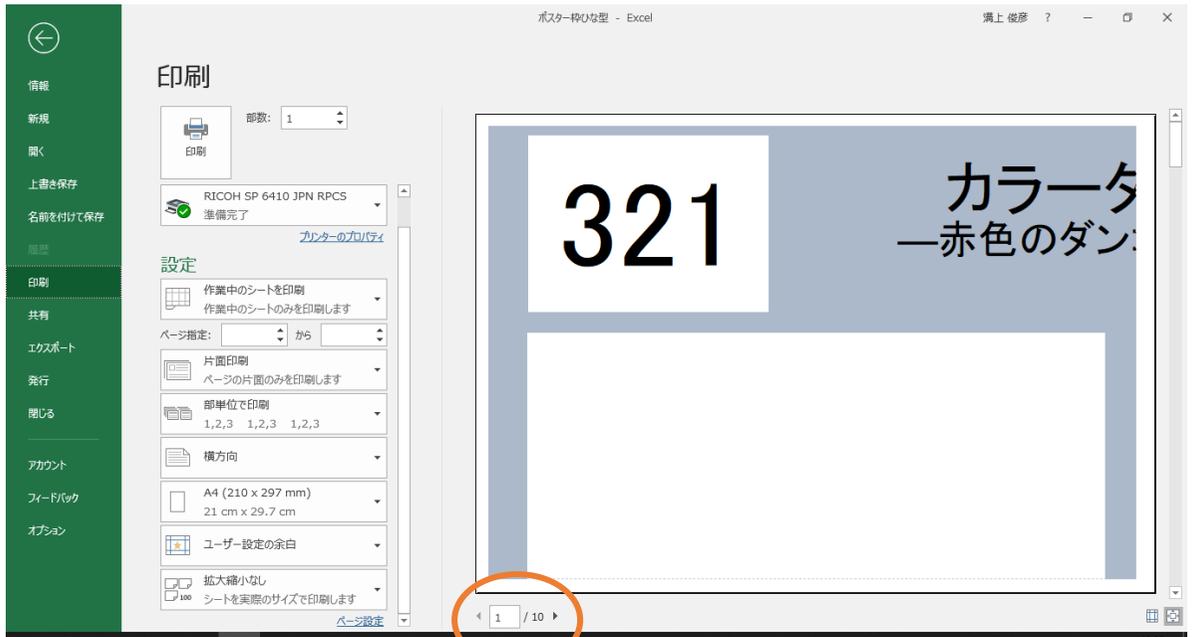


図 6



図 7

すると図 6 のような「印刷」設定のウインドウが出てきます。右側に印刷された場合のイメージが出ています。イメージ左下の囲まれた部分を見てください。

◀ 1 / 10 ▶

この部分の ▶ の所を左クリックすると 10 枚になるまでどのように印刷されるかイメージが出てきますね。確認できれば初めに戻して ◀ おきましょう。

次に「印刷の設定」を確認します。左の図 7 を見てください。

片面印刷 A4 拡大縮小なし

これらをしっかり確認したら上にある印刷ボタンをクリックします。部数は 1 部です。



印刷ボタン

すると次のページの図 8 のように A4 版で 10 枚の用紙が出力されます。